

〈花とアートのある森〉で冬の間は雪に埋もれて耳だけを出していたウサギの彫刻(三沢厚彦《Animal 2020-01B》)が姿を現しました。園内の花々も咲き始めて、散策に絶好の季節となりました。

まだ風は冷たいのですが、歩いて体が温まってくるとそれも心地いいものです。陽差しを喜んでいたり、野鳥の声も賑やかです。こうしていると、大きなようですが、今を生きていることのありがたみを感じます。

昨夏に親友が急逝し、年末には従兄との永遠(とわ)の別れがあり、私は心の整理がつかず、鬱々とした日々を過ごしてきました。何か心のバランスを失ってしまったようで、気持ちが落ち着かず、何事にも集中できませんでした。

三沢厚彦さんのANIMALSシリーズと、風をとらえて変幻自在に動く西野康造さんの作品を眺めながら歩いてみると、そんな私の心がゆっくりと整っていくのがわかりました。芸術と自然の効用なのでしょうか。気持ちが前向きになるのです。

そういえば、東日本大震災後にこんなことがありました。岩手県立美術館2階の舟越保武展示室で、知人とばったり会いました。そのときの彼の「美術館というところに初めて来た。震災で痛めつけられた心が癒されていくのを感じた。芸術って凄いものだな」という言葉を聞いたとき、私はなぜか込み上げてくるものがありました。

あのときの彼の言葉の重みを〈花とアートのある森〉を歩きながら再認識することになりました。

Ishibi



Ishigami Museum of Art

石神の丘美術館通信 イシビ

2025. 5 Vol.256



photo by 吉田 健太郎

道の駅 石神の丘からのお知らせ

産直 石神の丘 9:00-18:00
TEL 0195-61-1600



岩手町産の春みどりキャベツを使用した焼酎(キャベ酎)。キャベツのみずみずしさが香り立つ、こだわりのクラフト焼酎をどうぞお楽しみください。 500ml / 1,694円

レストラン 石神の丘 10:30-18:00 (L.O.17:30)
TEL 0195-61-1602

＼ 隠れ人気メニューのご紹介!! /

粉夢さん特製うどんと やまと豚の肉汁うどん



並 (1玉300g) 880円(税込)

コシのあるつるつるとした特製うどんと、やまと豚の肉汁が相性バツグンです。

〈うどんの盛りが選べます〉

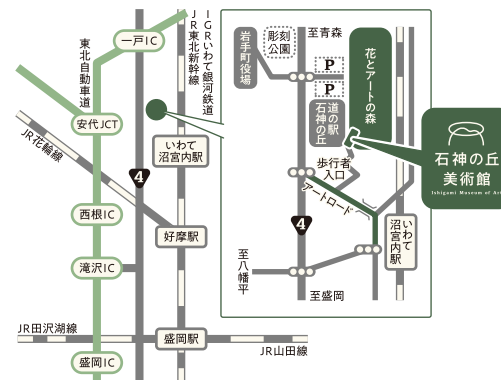
- ・並(1玉300g) 880円
- ・中(1.5玉450g) 1,040円
- ・大(2玉600g) 1,150円



石神の丘
美術館

Ishigami Museum of Art

〒028-4307
岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-121-21
TEL 0195-62-1453 FAX 0195-62-1477
開館時間 9:00~17:00 (最終入場 16:30)
休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合その翌日)
年末年始(12/29~1/3)



早ければ5月下旬から咲き始め、6月下旬まで楽しめる「オルレア」という花をご存知ですか。ヨーロッパ原産のセリ科の植物で、日本では一年草とされていますが、こぼれ種でよく増えます。初夏の野外展示エリア〈花とアートのある森〉には、白いレースのようなオルレアが一面に咲き「ホワイトガーデン」とよびたくなるような光景が広がります。

柴田真樹 版画コレクションⅢ

ルオーに魅せられて 版画に魅せられて

会 期：2025年4月19日(土)～6月1日(日)
9:00～17:00 (最終入場16:30)

休 館 日：月曜日(5月5日は開館)、5月7日(水)

観覧料金：一般300円／高校生以下無料
*〈花とアートの森〉共通観覧券は一般700円

岩手県岩手郡沼宮内町(現岩手町)出身で、戦後間もない1946年、青森県八戸市三日町に「富士画廊」を開き棟方志功らとの交流を深めた父・正一氏の影響を受け、自身も新聞社に勤めるかたわら美術品収集を行ってきた、柴田真樹氏(1948年青森県八戸市生まれ)の版画コレクションを紹介します。

2022年春に開催した第1回展では、ジョルジュ・ルオーの版画集『ミセレーレ』を中心に国内外の版画作品を展示。第2回展では、ルオーの『「悪の華」のために版刻された14図』、ルオーより前の時代、レンブラント、ゴヤ、ミレー、ルノワールらの版画を紹介しました。

最終回となる第3回展では、アンブロワーズ・ヴォラール(1866-1939)のテキストにルオーが挿絵を描いた版画集『ユビュおやじの再生』、ルオーの師モローの版画や日本の近現代版画を紹介します。

【柴田真樹氏プロフィール】

1948年、青森県八戸市生まれ。八戸市立柏崎小学校卒業後、東京に転居。父・正一が集めた棟方志功の版画や美術品があり、若い絵描きや、版画家たちがあつまり、飲み、語り、泊まるといった雰囲気の家で育つ。

東京都立新宿高等学校、國學院大学文学部史学科卒業。1970年田無市役所に就職、翌年朝日新聞記者に転職し、全国転勤をしながら勤務。福岡・西部本社勤務時代に備前焼に目が留まり作品収集をはじめ。運動部に異動後は市民スポーツ全般を取材。東京本社勤務以降は、気にとまったルオーの版画などを収集。



会場風景

企画ギャラリー

<p>柴田真樹 版画コレクションⅢ ルオーに魅せられて 版画に魅せられて 4/19(土)～6/1(日)</p> <p>【観覧料金】 一般300円 高校生以下無料 *花とアートの森 共通観覧券700円</p>	<p>North Wind Project / 北から吹く風 4 紙の上の冒険 伊山 桂 岩淵 毅弘 土井 潤美 IYAMA Kei IWABUCHI Takehiro DOI Masumi 6/14(土)～8/31(日)</p> <p>【観覧料金】 一般300円／高校生以下無料 *花とアートの森 共通観覧券700円</p>	<p>黒沼 令 彫刻展 KURONUMA Rei Sculpture Exhibition 9/13(土)～11/3(月・祝)</p> <p>【観覧料金】 一般300円 高校生以下無料 *花とアートの森 共通観覧券700円</p>					
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月

花とアートの森

【花とアートの森 夏期シーズン観覧料金】

一般500円
高校生以下無料

お得な企画ギャラリー共通券や年間パスポートもご紹介します



花とアートの森フェスタ

Forest of Art and Flowers FESTA 2025

6/21(土)～7/13(日)

ラベンダーやアジサイをはじめ多くの宿根草が見ごろとなるおすすめの季節に「花とアートの森フェスタ」を開催します。フェスタ期間中は、ガーデンズイベント、植物モチーフの品がならぶ特設ショップ、レストラン石神の丘でオリジナルスイーツの提供など……どうぞお見逃しなく♪

1周およそ20～60分、散策しながら四季折々の風景と季節の草花、24点のアートが楽しめます



お知らせ Information

石神の丘美術館 友の会 令和7年度会員募集中

石神の丘美術館友の会は、美術館を支え盛り上げていこうというアート好きな方々の集まりです。主な活動内容は、美術館主催事業のサポートや展覧会作家との交流、コンサートや野鳥観察会などのイベント企画・運営です。

年会費 個人2,000円／法人10,000円

- 特典
- 〈花とアートの森〉観覧無料
 - 〈企画ギャラリー〉観覧無料
 - 美術館展覧会案内の送付など

期 限 2025年4月19日～2026年3月31日まで

- 休館日(毎週月曜日/年末年始/4月中旬メンテナンス休館/臨時休館など)はご利用いただけません
- 〈企画ギャラリー〉は展示替え期間があります
- 入館される際は受付に友の会会員証をご提示ください
ご提示がない場合、特典は受けられません
- ご本人のみ有効です

〈花とアートの森〉年間パスポート 販売中



年間パスポートは、ご購入日から1年間〈花とアートの森〉を何度でもご利用いただけます。植物好きな方、おさんぽ好きな方におすすめです。

価 格 一般1,200円／75歳以上600円

特 典 ●〈花とアートの森〉観覧無料

期 限 パスポート購入日より1年間

- 休館日(毎週月曜日/年末年始/4月中旬メンテナンス休館/臨時休館など)はご利用いただけません
- 〈企画ギャラリー〉を観覧される場合は別途料金が必要です
- 入館される際は受付に年間パスポートをご提示ください
ご提示がない場合、特典は受けられません
- ご本人のみ有効です